会場：　**ヤマハエレクトーンシティ渋谷　メインホール**

入場料：　**4，000円（全席自由席）**

チケット発売開始：2012年2月1日（水）
チケット取扱：e+（イープラス）　http://eplus.jp
ファミリーマート各店舗店頭にて（Famiポート）
T.H.I.D.A　☎0422-77-0315（平日12～17時）
✉ask@irishdance.jp

主催・お問合せ：T.H.I.D.A
☎0422-77-0315
✉ask@irishdance.jp
HP：http://irishdance.jp
後援：ヤマハエレクトーンシティ渋谷

携帯電話でのチケットお申し込みはコチラ

ダンシングビート Vol.1

ヤマハエレクトーンシティ渋谷　メインホール

入場料：4，000円（全席自由席）

2012年3月10日(土) 15:30開場 16:00開演
11日(日) 13:30開場 14:00開演

唯一の日本人リバーダンスキャスト、タカ・ハヤシ率いるアイリッシュダンスユニット「スパイアビーツ」。
本場アイルランドでのストリートパフォーマンス後、即日でアイルランドTV局TG4のゴールデンタイム音楽番組POP4に出演依頼されるなど、ストリート、企業イベント等で活動してきた彼らがメンバーを刷新し、いよいよライブ公演決定！
エレクトーンに佐伯真魚、パーカッションに細谷一郎、フィドルに大久保真奈、ベースに河本奏輔を迎え、ロードオブザダンスやリバーダンスのナンバーからオリジナルナンバーまで、エキサイティングそして幻想的な音楽、ダンスを間近でお届けします！！

アイリッシュダンス

タカ・ハヤシ *Taka Hayashi*

1995年から現在に至るまで、世界中を興奮の渦に巻き込んでいるアイルランド発のパフォーマンスグループ「Riverdance - The Show」、唯一の日本人ダンサー。
2002年からアイルランド国内でローナン・マコーマック氏に師事、2003年にSpecial Olympics開会式で、初のRiverdanceステージに立つ。その後競技を続け、2003年レンスター選手権2位、2004年全アイルランド選手権7位、世界選手権等で活躍、その後アイルランド・マックロス博物館奨学生としてリムリック大学大学院で伝統アイルランド舞踊パフォーマンス修士課程修了、リバーダンスツアーメンバーとなる。退団後は、東京を拠点として自身のダンスアカデミー主宰し、大学院、ミュージカルへの合格者や個人競技では世界選手権出場者を輩出、TV・ミュージカル等でのダンス指導及び出演、ダンスユニットSpirbeatSとして企業イベントでのパフォーマンス活動等行っている。2006・2009年Newsweek「世界が尊敬する日本人100人」に選出される。

スパイアビーツ *SpirbeatS*

2009年アイルランドにてストリートパフォーマンスでデビュー。その即日にアイルランド国内TV局TG4のゴールデンタイム音楽番組POP4へ出演依頼され、収録を行ったという伝説的なダンスユニット。日本ではNHK「いっと６けん」にも生出演。現在は主に日本国内の企業イベント・コンベンション等で活動中。今回のメンバーは、メンバーのアイルランド留学等で若干再編され、古澤巌ダンシングフィドルツアーでのダンス出演経験を持つ平川惠津子、昨年11月ヨーロッパ選手権4位で今年4月の世界選手権の個人出場資格を獲得した野宮由葵、アイルランド国内の個人競技で賞を獲得した三田匡美の正メンバーに加え、友情出演として、タカ・ハヤシ同様リムリック大学大学院でのダンスパフォーマンスコースを修了した三寺郷美の編成となる。

パーカッション

細谷　一郎 *Ichiro Hosoya*

1976年国立音楽大学打楽器科卒。岡田知之氏に師事。
邦楽鳴り物を藤舎華風氏に師事。
在学中よりハンガリー交響楽団、NHK交響楽団ほかで様々な経験を積む。
Tomoyuki Okada Percussion Ensembleに結成時よりに参加。多くの初演や、作・編曲を提供する。同Ensembleでは、1978、80年度文化庁芸術祭優秀賞、1980年度レコードアカデミー賞、音楽の友社賞]を受賞。
「日本音楽集団」には84'～93'まで正団員として在籍し、その間Leipzig Gewanthous Orchestra、Helsinki philharmonieと共演。
同団では、1991年度モービル音楽賞を受賞。
他に国立劇場依頼による出演・指導・作曲等や外務省派遣等で海外30カ国以上で公演、林英哲氏と国内外の公演及び作、編曲の提供がある。
最近では国家行事への作曲や音楽監督もつとめている。和洋に通じたマルチプレイヤーとして活躍中。
現在「細谷一郎、松原賢スーパープロジェクト環」を主宰
日本音楽著作権協会会員
日本作曲家協議会会員
日本打楽器協会会員

エレクトーン

佐伯　真魚 *Mawo Saeki*

桐朋学園大学ピアノ科卒業。
在学中、第６回沖縄国際音楽祭参加。
90年、ヤマハＥＦ講師プレイヤー大会金賞受賞。
岡崎倫典、宗孝夫各氏のＣＤアルバムに参加。
カザルスホール等にて個人リサイタル開催。
その他、劇伴分野の作／編曲では代表作として
松島トモ子主演ミュージカル「シベリアの夕焼け」（舞台）、
徳間ジャパンよりＶシネマ「仁義2」、Ｖアニメ「湘南純愛組」などがある。
2000年より「古澤巌ダンシングフィドル」のメンバーとして東急Bunkamuraオーチャードホール、青山のBlue Note Tokyo、東京代々木のHAKUJU HALLをはじめ全国各地で公演し、雅楽の東儀秀樹氏、アコーデイオンのcoba氏、塩谷哲氏（P）、押尾コータロー氏（G）等々、多数のミュージシャンと共演。
また主な著作に、中央アート出版社より「コードで弾くポピュラージャズピアノ／リードシート奏法初級入門編」、「ウエデイングラブソング」シリーズ等の他、2010年６月には「マリー・アントワネット曲集」を世界初出版。
（学）尚美学園ピアノ科非常勤講師
（社）全日本ピアノ指導者連盟会員
（社）日本演奏連盟会員

フィドル

大久保　真奈 *Mana Okubo*

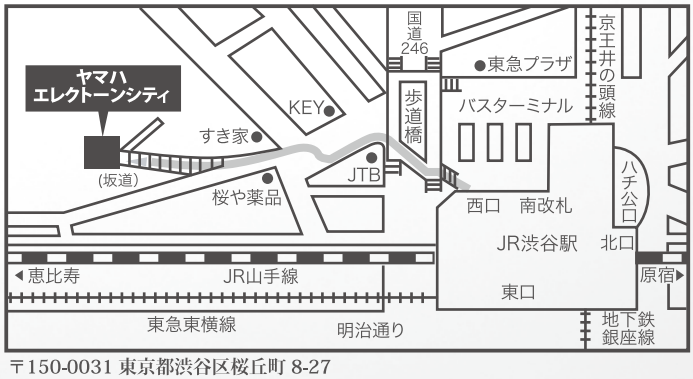
３歳よりヴァイオリンを始める。６歳より吉田真紀氏に師事。
大学入学後、アイリッシュ音楽に出会いフィドルを始める。
2007年5月、当時活動していた(e)Shuzo Bandメンバーとして、坂本龍一プロデュース「ロハスクラシックコンサート」出演。
映画『ハナミズキ』、テレビアニメ『魔法遣いに大切なこと』、テレビ番組『戦士の逸品』他、テレビCMなど多数の録音に参加。
現在、John John Festival、ハンドリオン、ポロロッカなどのグループで活動を行っている。
これまでにFiddler's Festival、谷川俊太郎、小室等、平沼有梨、内海源太、安井敬、坂上真清の各氏と共演。

【CD参加作品】
(e)Shuzo Band "Trip" 2007年
LITTLE FORK "An afternoon dream" 2009年
V.A. "TOKYO IRISH GENERATION" 2010年
John John Festival "John John Festival"　2010年
ハンドリオン "ムジカ・ハンドリオン" 2010年
鬼束ちひろ "剣と楓" 2011年
嵐 "Beautiful World" 2011年

ベース

河本　奏輔 *Sosuke Kawamoto*

1980年12月10日大阪生まれ。14才からベースを始める。甲陽音楽学院にて塩崎裕、福栄宏之に師事。ジャズを中心に様々なジャンルの演奏技術、作編曲を学ぶ。関西での演奏活動を経てタレントのバックバンドオーデイションをきっかけに01年に上京。JAZZ/FUSION系セッションを中心にさまざまなアーティストのレコーディング、ライブサポート、CM音楽製作、ベース教則本執筆など幅広く活躍。また都内音楽専門学校で講師として後進の指導にもあたっている。
著書に「DVDでよくわかる！スラップ・ベース入門」（リットーミュージック）



〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 8-27
ヤマハエレクトーンシティ渋谷メインスタジオ　☎ 03-3476-4704（当日連絡先）